

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2022年3月20日No1291号

区役所直通3802-4627
fax3806-9246

★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時～

3月28日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮対策に依ります。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax3806-5134

コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

予算1071億円の0.8%・約8億円で区民の願い実現を

3年目に入った新型コロナウイルス感染拡大から区民の命と暮らし、営業を守るの
か、区に問われる予算編成ですが、この対策が不十分です。



日本共産党区議団の予算組み換え案

(1) コロナウイルス拡大防止対策強化

- ①保健師などの増員 7,000 万円
- ②検査の拡充 5,000 万円
- ③「保健センター」設置に向けた準備 500 万円
- ④事業継続支援補助金交付事業 3億522 万円
- ⑤学校、幼保、福祉施設などにCO2測定器を 500 万円
- ⑥スクールカウンセラー等増員 5,320 万円



(2) 環境・地域交通の整備等

- ①生理用品を公共施設トイレに常備 300 万円
- ②「町屋さくら」運行経費の補填 3,000 万円
- ③区内公共交通総合政策策定経費 500 万円
- ④簡易耐震工事補助事業 2,000 万円



(3) 格差と貧困の是正、生活困窮者支援

- ①ひとり親世帯の家賃助成 7,200 万円
- ②子ども医療費助成18歳までを新年度から 1億1,405 万円
- ③生活保護夏期手当 1,500 万円
- ④エアコン購入助成 500 万円
- ⑤学校給食無償化調査費 200 万円
- ⑥就学援助認定基準1.5倍に引上9,297 万円
- ⑦区立幼稚園給食実施調査費 100 万円



【不要不急の事業見直し】

- (1) 西日暮里駅前地区事業費 全額削減 6億2,900 万円
- (2) 区の学力テストの中止 2,846 万円
- (3) マイナンバーカード普及啓発費の削減 12 万円

【事業実施のため基金から繰入】

- (1) 財政調整基金繰入金 2億535 万円
- (2) 産業振興基金繰入金 3 億円

コロナ対策予算約31億円のうち、7割はワクチン接種にかかる経費であり全額国費です。区の単独の支出は1割弱にとどまり検査の拡充や保健師などの増員がみられません。

事業者支援では区の独自支援もひとり親世帯、生活困窮世帯など大きなダメージを受けている区民への支援策がありません。

コミュニティバスの町屋路線を廃止し、赤字補填3000万円も行わず、代替案も示していません。

そこで区民に寄り添った予算編成とするため、西日暮里再開発や学力テストなどの予算を削減し、基金繰入も行って約8億円の新規充実事業を取り入れた予算編成に組み換える動議を提出しました。

残念ながら自民公明など他会派の賛同が得られませんでした。

財源はあります…積立と予算のやりくりで可能

ここ数年、区の財政調整基金の取り崩しはなく、200億円をキープしています。コロナ禍が3年目を迎えたいまこそ、くらし応援の思い切った財政出動が求められています。

荒川区の基金推移

| | 基金合計 | うち財政調整基金 | 取り崩し |
|--------|------------|------------|------|
| 2020年度 | 432億4902万円 | 207億547万円 | なし |
| 2019年度 | 407億6792万円 | 181億2555万円 | |
| 2018年度 | 382億2561万円 | 177億6029万円 | |

国民健康保険料が4月からまた値上げ！！

| | 医療分+高齢支援分 | | 23区の1人あたり 平均保険料 | 介護分(40才～64才) | |
|--------|-----------|--------|--------------------|--------------|--------|
| | 均等割 | 所得割(%) | | 均等割 | 所得割(%) |
| 2011年度 | 39,900 | 8.09 | 94,479 | 12,000 | 1.44 |
| 2012年度 | 40,200 | 8.51 | 95,277 | 14,100 | 1.67 |
| 2013年度 | 41,400 | 8.36 | 98,465 | 15,000 | 1.82 |
| 2014年度 | 43,200 | 8.47 | 103,103 | 15,300 | 1.85 |
| 2015年度 | 44,700 | 8.43 | 106,545 | 14,700 | 1.65 |
| 2016年度 | 46,200 | 8.88 | 111,189 | 14,700 | 1.61 |
| 2017年度 | 49,500 | 9.43 | 118,441 | 15,600 | 1.57 |
| 2018年度 | 51,000 | 9.54 | 121,988 | 15,600 | 1.59 |
| 2019年度 | 52,200 | 9.49 | 125,174 | 15,600 | 1.50 |
| 2020年度 | 52,800 | 9.43 | 126,202 | 15,600 | 1.63 |
| 2021年度 | 52,000 | 9.54 | 124,689 | 17,000 | 1.98 |
| 2022年度 | 55,300 | 9.44 | 131,813 | 16,600 | 1.91 |

※所得割は【収入-給与所得控除、公的年金控除等-基礎控除33万円】に対して乗じます。

| | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 国保加入世帯数 | 35,424 | 34,381 | 34,732 |
| 滞納世帯数 | 7,067 | 6,316 | 7,188 |
| 割合 | 19.95% | 18.37% | 20.07% |

国民健康保険料は毎年のように値上げが繰り返されています。



国保加入世帯1人1人にかける均等割を一気に3300円も値上げし、収入状況に応じた所得割は引き下げとなり、低所得世帯への影響が大きいものです。

今回、未就学児の均等割の5割軽減を創設しました。本来、所得のない子どもの均等割は廃止すべきです。

未就学児がいる年収359万の3人世帯で420,400円が398,450円に引

き下げになりますが、年収の1割以上というそもそも高すぎる支払い困難は保険料の実態は改善されません。国保平均保険料は4人世帯の場合、同じ年収

のサラリーマンの健康保険料の2倍です。高すぎる保険料で支払困難・滞納も2割となっています。

後期高齢者医療保険の導入等で被保険者数は引下がり、総医療費を割り返して保険料を算定すれば保険料の値上げは天井知らずになってしまいます。

高すぎる保険料を引き下げ、国保の構造的な問題を解決するには、公費を投入するしかありません。全国知事会も国庫負担を全体で1兆円増やして、国保料を協会けんぽ並みに引き下げを要望しています。

協会けんぽ並み負担率求める
規模と水準に初めて言及

「公費1兆円の投入を」

国保新聞

国保新報

全国知事会

国保基礎強化と負担の公平へ

高齢者補聴器購入助成が始まります



日本共産党区議団も繰り返し助成制度の創設を求めてきました。自民公明党

からも質問が出るなど、超党派での要望になり、新年度からの実施となりました。

やはり区民の声が行政を変えていくと実感しています。

その内容は上記の通りですが、港区の実施内容を見ると、荒川区でも、せめて所得制限をなくし希望する全ての方が利用できる制度に、改善させたいと思います。

対象：65才以上非課税者

助成：25,000円

7月頃には実施出来るように準備をすすめているそうです。

港区では難聴になっても仕事を続けられるようにと、対象年齢を60才以上にして所得制限はなし。

助成額は上限13万7000円(住民税課税2分の1の6万8500円)で4月1日から始まります。

使い続けるための支援●購入前に補聴器相談医を受診できるようにする●認定補聴器技能者による購入時の調整や購入後のアフターケアを受けられるようにするなどを制度化しています。

中学校標準服のリユースを

入学・進級の時期を迎えます。保護者の方から中学校の制服を譲ってくれる方はいませんかの相談を頂くことが増えています。

就学援助入学準備金を受けても、かかる費用はそれ以上で足りません。兄弟が多く負担が重い、3年生で転校あと1年なので購入するのも、1年生の時に購入したのがサイズが小さくなってしまったなど制服のリユースを求める声があります。

宇部市では2016年度から市とNPO法人の運営で学生服や学用品を、市役所など市内11カ所に設置された回収ボックスで集め、市民活動センターで譲渡しています。

荒川区西尾久のクリーニング屋さんで、ご自身の子育て経験から、中学校の学生服

を譲り受け、クリーニング代だけで、必要なご家庭に渡す「おさがり制服プロジェクト」を立ち上げました。

荒川区でも行政と一緒にリユースを本格的にすすめたら良いのではと思います。



3月11日に京成町屋駅高架下にまいばすけっと京成町屋駅北店がオープンした。これで荒川区内には16店舗となった。

我が家の近くには目と鼻の先に荒川4丁目と荒川2丁目の二つがある。どうしてこんなに増えていく？みんなで考えてみた。



「都市型小型スーパー」と銘打っている「まいばすけっと」

小パックでひとり暮らしや高齢者などには便利。コンビニより安い。普通のスーパーより店舗が小さくて商品見つけやすいなどの利点があって次々と店舗が出来ているのではないかな...

消費者のニーズを的確にとらえているのかもしれない。スーパー・コンビニ・量販店やチェーン店ばかりの街では画一的で寂しい。頑張る個店を応援したい。

町屋ツタヤの後はコンビニとリユースショップ

町屋駅前、ツタヤの後に建設中のビルが立ち上がってきて、何が入るのだろうとの声が聞こえてきます。

荒川区産業振興課に聞きましたら、1階はセブンイレブン・2階はリユースショップ(古着等の販売など)を行う㈱セカンドストリークの店舗が入るそうです。



セカンドストリートは買取専門で南千住ララテラスにもありました。

会社のホームページより
株式会社セカンドストリート
会社設立2019年12月2日
全国700店舗以上展開中。
中古品買取と販売を行う総合リユースショップです。
洋服(古着)・バッグを中心にハイブランド品、家具、家電製品まで幅広く取扱っています。

今年も三河島菜の花が咲きました。

ご近所の方が三河島菜を育てていて、鉢植えで頂きました。黄色の可愛い花が咲き、玄関先に春がやってきました。元気にすくすく伸びています。



不織布マスクを直にすると肌荒れする方のために、マスクカバーを作りました。ネットには沢山アップされているので参考にして